

# 労働者協同組合アソビバ (兵庫県豊岡市)

2023.9.24労働者協同組合周知フォーラム(西日本)



## 兵庫県豊岡市

名物 | コウノトリ・城崎温泉・出石そばetc.

人口 | 約7万857人(2019年6月現在)

1市5町 | 城崎・出石・竹野・但東・豊岡・日高



# 労働者協同組合アソビバ

豊岡市地域おこし協力隊の現役・卒業生の3人で、「遊ぶように働く」を理念に設立。

設立に際して、ワーカーズコープ・センター事業団但馬事業所や関西事業本部、兵庫県の地域しごとサポートセンターの支援(労協の勉強会の企画や事業計画の作成のサポートなど)をいただいた。



## 抱えていた課題

- 協力隊任期満了後の仕事の保証がない。(任期は3年間)
- 豊岡市の協力隊は、個人事業主のため、社会的信用度が低い。
- 資金的・体力的にも一人で行うのが難しいことがある。

## アソビバの設立理由

- 法人の設立手続と解散手続が簡単(失敗を恐れずに挑戦しやすい)。
- 1人では困難なことを仲間と取り組める。

# 事業内容

- 1) 地域の各種イベントの企画及び運営  
| 但東町でのマルシェの企画・実施
- 2) 地域の商品の販売事業  
| 木工品・加工品の販売
- 3) 広報物制作事業  
| パンフレット・チラシ制作  
| ホームページ制作

→事業は、3人で話し合いを通して、3人が納得感を持って合意形成しながら進めている。



# 今後の展望

## ① 限られた時間の中で事業の経営を持続していくこと

→メンバー各々が本業の仕事を持つため、限られた時間の中でメンバーの心身の余裕を最優先に収益面でも持続できる経営を目指したい。

## ② 地域との関係性を大切に

→設立後、地域内でも仕事の依頼が多数あり、地域内の関係性を大切にしていきたい。

## ③ 協同労働の普及促進

→アソビバ設立によって、地域内で労働者協同組合への関心を持つ人が増えた。今後も協同労働の広がりにも寄与していきたい。